



**ブロックチェーンゲーム
「Brilliantcrypto」に関する補足資料
アップデート版**

2024年5月22日

INDEX

本資料は、2023年8月2日に開示した同名資料のアップデート版となります。
すでにご覧になっている場合は、12ページ以降をご覧ください。

「Brilliantcrypto」について

01	ゲーム概要	03
02	「Brilliantcrypto」とは	04
03	コロプラグループが本件に取り組む理由	05
04	ビジネスモデル	10

BRILトークン発行について

01	ブリリアンクリプトトークン (BRIL) のIEO実施概要	12
02	収益機会①-1:IEOによるもの	13
03	収益機会①-2:発行者 (Brilliantcrypto社) のBRIL売却によるもの	14

つるはしNFTの初期販売について

01	収益機会②:つるはしNFT販売によるもの	15
----	----------------------	----

今後について

01	ロードマップ	16
----	--------	----



01 ゲーム概要

Brilliantcrypto(ブリリアンクリプト)とは、世界中のユーザーが採掘者となり、宝石やトークンの獲得を目指して、鉱山を採掘していくゲームです。

Search & Mine



ゲーム内マーケットでつるはしNFTを購入。探知機などを使用しながら採掘を進める

Earn



採掘に応じてトークンや宝石を獲得。宝石はNFT化してメタバースで利用したり、売買することも可能

[プロモーション動画を見る](#)

02 「Brilliantcrypto」とは

「Proof of Gaming」という新しいモデルを導入し、
持続可能なPlay to Earnを目指したブロックチェーンゲームです
ゲーム内で獲得したアイテムはNFT化し、ゲーム外の多様なメタバースへ持ち込める可能性があります

今多くの注目を集めるテクノロジーである、メタバース、Web3.0、AIを活用し、
世の中に新しい価値を創出します

チーフクリエイター馬場が指揮を執り、グループ会社のBrilliantcrypto社が開発しています



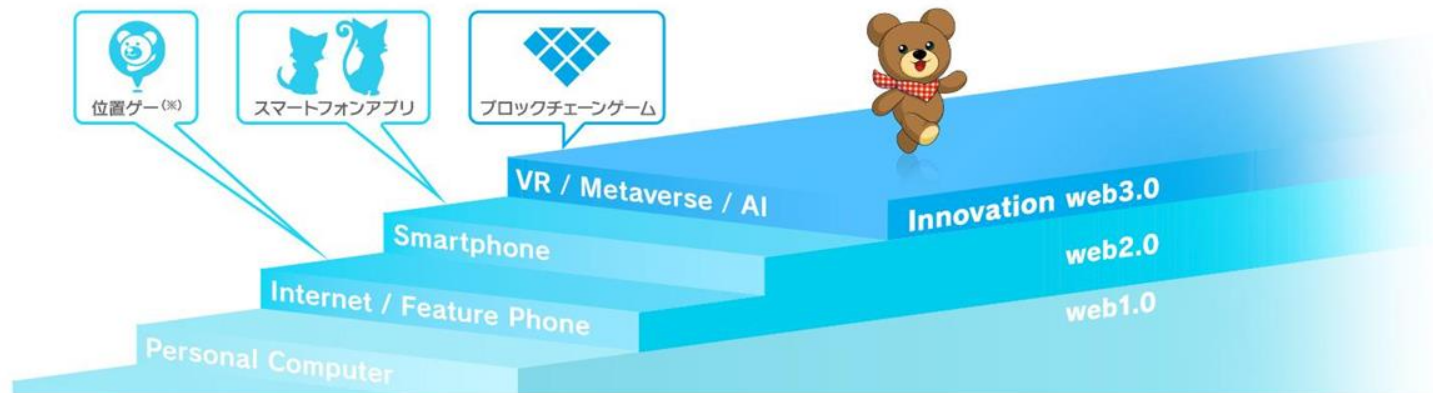
メタバースを次の成長機会に

当社はこれまでイノベーションを機会として成長してきました。

スマートフォンゲームの成長期にいち早くリソースをシフトし、その伸びを享受してきました。

しかし、現在スマートフォンゲーム市場は成熟期に差し掛かっています。ユーザーもより新しい体験を求めており、web3とAIの急速な進化により、**メタバースは次のイノベーション**になると考えます。

今再び世間からメタバースに注目が集まる中、ユーザーがこれまで体験したことのないコンテンツを提供し、**グループ全体の成長につなげます。**



(※) 位置ゲーは株式会社コロプラの登録商標です

メタバースは、今後AIの進化により経済圏の実現を加速することが予想されています。

しかし、**現在は経済圏（収入と消費）がなく発展途上**であり、

そのことがメタバースが普及しない要因の一つと考えています。



03 コロプラグループが本件に取り組む理由 Brilliantcryptoが実現したいこと

実現したいこと

- 経済圏を持ったメタバースの発展による社会への貢献
- イノベーションを機会とした成長

新しいモデル

Proof of Gaming

強み

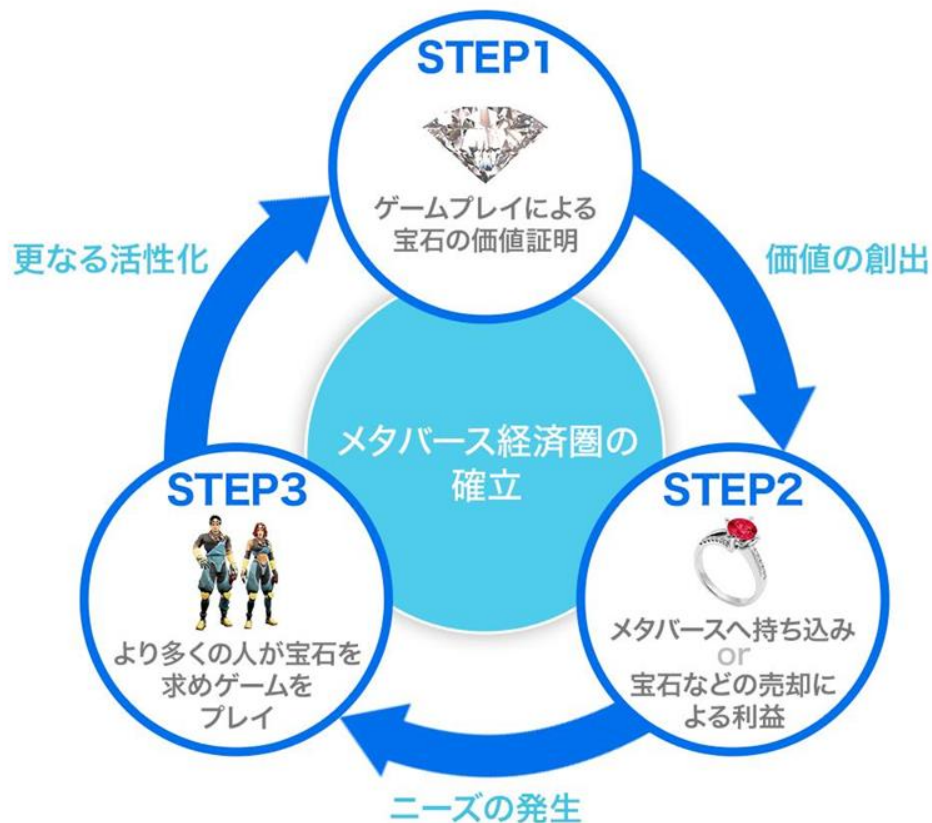
最新のテクノロジーと独創的なアイデアで、
“祖”となるコンテンツを生み出す創出力

「Proof of Gaming」とは

- 「Proof of Gaming」はビットコインの「Proof of Work」をゲームに置き換えたモデルです。
- 世界共通の通貨であるビットコインは膨大なハッシュ計算を行うことで、通貨としての価値が証明されます。
- それと同様に、「Brilliantcrypto」の宝石は世界中の人々がゲームをプレイすることで、価値が証明されます。



「Proof of Gaming」によるメタバース経済圏の確立



主な収益機会は下記の図の①～③です。



※1: IEOは2024年6月17日に実施予定です。詳細は、コインチェック社のウェブサイトをご確認ください (<https://coincheck.com/ja/ieo/projects/bril>)

※2: 二次流通手数料の送付元は、NFTマーケットプレイスにより異なります

04 ビジネスモデルについて 暗号資産が財務諸表へ与える影響

暗号資産の発行体が自社か他社かにより、財務諸表及び税務への影響が異なります。

暗号資産の 発行体	影響		
	貸借対照表	損益計算書	税務 ^{※3}
自社	軽微 ^{※2}	軽微 ^{※2}	有
他社 ^{※1}	有	有	有

※1:主にMATICやEthereumなどを想定しております

※2:暗号資産取引所への上場(IEO)に関する会計処理については、収益認識に関する会計基準に準じた会計処理を行うことを予定しております

※3:暗号資産の発行体に関わらず、期末時点の暗号資産保有数量に対して税法に則った処理が行われる見込みです

01 ブリリアンクリプトトークン(BRIL)のIEO実施概要

発行トークン名	ブリリアンクリプトトークン(BRIL)
発行者	株式会社Brilliantcrypto
総発行枚数	1,000,000,000枚
IEO販売総数	70,000,000枚(総発行枚数の7.0%)
IEO販売価格	21.6円/BRIL
IEO実施業者	コインチェック株式会社
IEO販売方法	販売詳細は、コインチェック社のウェブサイトをご確認ください。 https://coincheck.com/ja/ieo/projects/bril
スケジュール	5月27日 購入申込み開始 6月10日 購入申込み終了 6月11日～12日 抽選およびBRIL受渡し 6月17日 コインチェック社においてBRILの取扱いを開始

02 収益機会①-1:IEOによるもの

- 「BRILの市場価格×売却枚数」が売上高に計上見込みとなります
- 本IEOにおける販売価格は21.6円/BRIL、販売枚数は7,000万枚
- 本IEO時に**契約負債約15億円^(※)**を計上し、ゲーム内でのBRIL利用に応じて売上高へ振り替えられます



※当該価格は税込です。実際の契約負債の計上額は消費税を控除した後の金額となります

03 収益機会①-2: 発行者 (Brilliantcrypto社) のBRIL売却によるもの

ゲーム内で利用されたBRILはBrilliantcrypto社保有となりますが、当該保有分については市場で売却することが可能です

なお、市場で売却できる数量は1事業年度につき上限があり、下記表の通りです

仮にBRILが当初販売価格のまま推移し、かつ上限まで売却した場合、初年度に想定される契約負債の計上額は約4億円^(※)となり、ゲーム内でのBRIL利用に応じて売上高へ振り替えられます

事業年度	売却上限割合 / 枚数
2024年9月期 (IEO初年度)	総発行数量の2% / 20,000,000枚
2025年9月期 (2年目)	総発行数量の3% / 30,000,000枚
2026年9月期 (3年目)	総発行数量の4% / 40,000,000枚
2027年9月期 (4年目) 以降	総発行数量の5% / 50,000,000枚

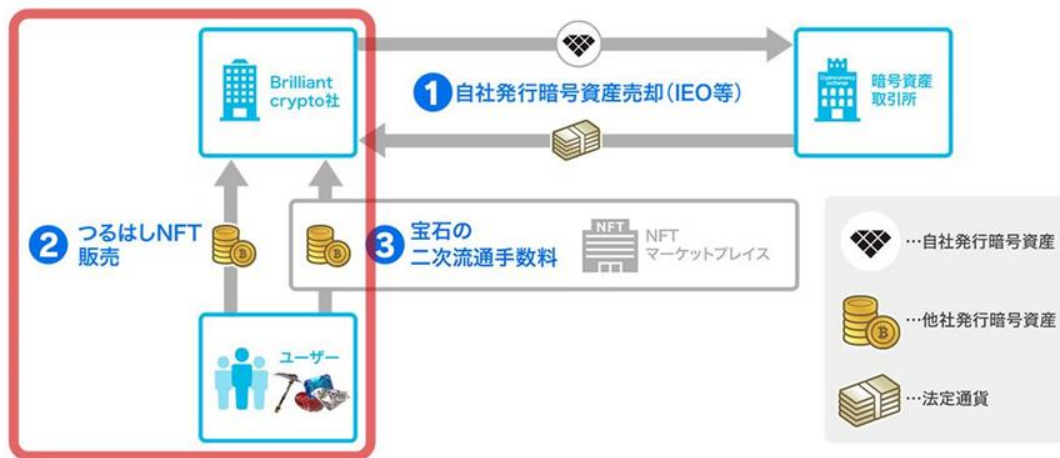
※当該価格は税込です。実際の契約負債の計上額は消費税を控除した後の金額となります

01 収益機会②: つるはしNFT販売によるもの

INO^(※1)を含め、複数のチャンネルでつるはしNFTを販売予定です

その合計はリージョン1^(※2)で12,100本、リリース時の販売価格は約3万円の見込みです

仮にリリース時の販売価格にて全て一度に売却した場合、契約負債約3.6億円を計上^(※3)し、つるはしNFTの利用期間に応じて按分され、売上高へ振り替えられます



※1: INO (Initial NFT Offering) : 新たに販売されるNFTを申込者の中から抽選で先行販売する仕組み

※2: Brilliantcryptoのゲームリリース時には鉱山が50万山存在するエリアが解放されます。その最初のエリアをリージョン1と呼称しています

※3: 当該価格は税込です。実際の契約負債の計上額は消費税を控除した後の金額となります

01 ロードマップ

BRIL取扱開始およびPC版ゲームリリース日が6月17日に決定



Entertainment in Real Life

エンターテインメントで日常をより楽しく、より素晴らしく

コロプラグループの最新情報を発信中!



@colopl_pr



@coloplinc



問合せ先 : 03-6721-7770